

## 21 世紀 COE プログラムによる「数学史連続講義」のお知らせ

京都大学理学研究科数学教室には和算書のみならず、Bernoulli “Ars Conejctandi” (推測術), Euler “Introductio in Analysis Infinitorum” (無限解析入門), Napier “Mirifici Logarithmorum Canois Descriptio”, Newton “Lectiones Opticae” (光学講義), Diophantos や Apollonios のラテン語訳など数学の発展に寄与した多くの貴重図書があります。現在これらの書籍のデジタル画像の公開を準備中ですが、それに先立ち、これらの貴重書を参考にしながら、現在の数学の源流を探る、数学史の連続講義を以下のように行いますのでご案内します。

日程：2008 年 3 月 6 日（木）～ 9 日（日）

場所：京都大学理学研究科 6 号館

参加料は無料でどなたでも参加できますが、会場の関係で参加者数が制限される場合もあります。

なお 3 月 6, 7 日と 3 月 8, 9 日は会場が異なりますのでご注意ください。

京都大学理学研究科数学教室

問い合わせ先

(京都大学理学研究科数学教室上野研究室 075-753-3737

または 075-753-2666)

プログラム：

3 月 6 日（理学研究科 6 号館 202 号室）

10:00 ～ 11:20

小川 東氏（四日市大学）

京都大学数学教室所蔵の和算書について

上野 健爾氏（京都大学）

11:30～12:30

京都大学数学教室所蔵の貴重洋書の紹介

14:00 ～ 16:00

林 知宏史氏 (学習院高等科)

17・18世紀の数学

ーライプニッツから大陸の微積分の発展史を中心にしてー

16:15 ～ 17:30

上野 健爾氏 (京都大学)

19世紀のヨーロッパ数学ー複素函数論をめぐってー

3月7日 (理学研究科6号館202号室)

10:00 ～ 12:00

小林 龍彦氏 (前橋工科大学)

明治前日本数学史概論

13:30 ～ 15:30

三浦 伸夫氏 (神戸大学)

ヨーロッパ中世の数学

15:45 ～ 17:45

松本堯生氏 (広島大学)

行列式と終結式の歴史

3月8日 (理学研究科6号館301号室)

10:00 ～ 12:00

曲 安京氏 (西北大学)

中国数学史

13:30 ～ 15:30

林 隆夫氏 (同志社大学)

インド数学史

16:00 ～ 18:00 (理学研究科 6 号館 401 号室)

桜井 進氏 (sakurAi Science Factory)

数学エンターテイメント—映像と音楽による数学史

「ジョン・ネイピア対数誕生物語」

(太古の昔より、人は天を仰いできた。16 世紀、人々は星を見続けた。航海術というテクノロジーが切り開いた大航海時代の幕開け。しかし、海難事故は後を絶たず、多くの命が日々失われていた。安全な航海には、船の位置を正確に知るための天文学と正確な暦が必要とされた。天文学者は、暦作成の計算に魂をすり削り苦しんでいた。社会が天文学的計算に悲鳴をあげていた。城主ジョン・ネイピアが計算という敵に立ち向かう決心をする。20 年の歳月のすべてを研究に費やし生み出された新しい計算法！驚異の計算法は、社会を、科学を一変させた。男は果てしない計算に命を賭けた。膨大な計算の彼方に男が見たものとは何だったのか。)

3 月 9 日 (理学研究科 6 号館 301 号室)

10:00 ～ 12:00

佐藤賢一氏 (電気通信大学)

日本数学史研究法

13:30～ 15:30

高橋 秀 (大正大学)

16・17 世紀ヨーロッパ数学史—ヴィエトからニュートンへ—